

# 安楽寺だより 第60号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話: 03-3451-1509 FAX: 03-3798-2238

発行者: 藤澤 克己(安楽寺住職) ホームページ: <https://www.anraku-ji.org/>

(安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月に発行します)

## すっかり秋らしくなりました

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

お彼岸も過ぎて、日の暮れるのが一段と早くなりました。晴れている日であれば夜空に月や星が美しく輝いているのを眺めることができるでしょう。

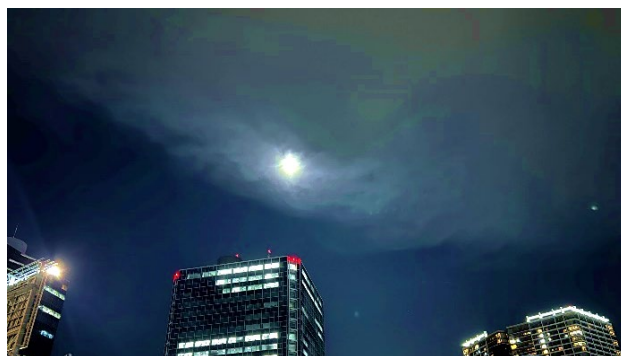
今年は天候にも恵まれ、中秋の名月を見ることができました。うっすらと雲がかかっていましたが、大きく明るい月が私たちのことを照らし見守ってくれているように感じられました。

月の光は分け隔てなく誰にでも届いているのですが、月を眺める人だけがその美しさを感じることができます。

親鸞聖人の師である法然上人は

つきかげ  
"月影の いたらぬ里は なけれども  
ながむる人の 心にぞすむ、"

うた  
と謳われました。



「月影」は仏さまの光、「ながむる」とはみ教えを聞く「お聴聞ちようもん」のことです。

私たちは南無阿弥陀仏の大きなお慈悲のお救いの中にあるのですが、阿弥陀さまのお心を聞くことがなかったら、その尊さや有り難さを感じることはできません。

今年も11月10日に報恩講を迎えます。親鸞聖人のご遺徳を讃たはえご恩に感謝する法座で、「月影」のお話をお聞きすることのできる貴重なご縁です。ぜひお参りください。

### 《あれこれ抄》

▼秋の「安楽寺だより」をお届けします▼元日の地震から復興の兆しが見え始めた能登半島で、九月には豪雨被害があったと聞き、胸が痛みました▼心からお見舞い申しあげます▼八月には南海トラフ地震臨時情報が発表され不安が高まりました▼臨時情報は解除されたものの、依然として首都直下地震を含め地震リスクは高いままです▼日頃からの備えが大切です▼郵便料金が十月から値上がりしました▼差額が中途半端なのでストックしてあった切手とハガキは交換することになりました▼この夏は猛暑のため外出を控えていたことと思えます▼天気の良い日に爽やかな空気を求めて出掛けてみませんか▼身近なところにも秋の風景が広がっているかもしれません

## 秋彼岸にようこそお参りくださいました

玄関先で「今年はたまらなく暑いですね」という挨拶をよく交わしましたが、秋分の日を過ぎてようやく秋らしくなりました。



お彼岸の頃、真東から昇った太陽の光が正面のビルに反射して本堂に差し込みます



お彼岸期間中にたくさんの方がお墓参りをしてくださり、色とりどりのお花が供えられ、安楽寺の墓地が一気に華やぎました。

みなさま、ようこそお参りくださいました。

## スズムシが美しい音色を聞かせてくれました

安楽寺では長年スズムシを飼育しています。8月上旬から美しい音色で鳴き始めますが、9月末にはいのちを終えます。土の中に生み落とされた卵が翌年6月に孵化し、次世代がまた音色を聞かせてくれるのです。



スズムシ&ヴィオラコンサートを開催しました



スズムシは衣装ケースで飼育しています

親子が出会うことなく連綿と続くいのちの営みは尊く、健気に思えます。

来年また次世代のスズムシに会うために、生み落とされた卵の土を乾かさぬよう注意して大切に保管することにします。

## 安楽寺総追悼法要のお知らせ

- 来たる 12月22日(日)午後2時からこの一年間にお亡くなりになった方を偲ぶ **安楽寺総追悼法要** を行います。
- 該当する方々には11月中旬に改めてお声掛けさせていただきます。
- 通常の年回忌法要とは違って個人単位でご参加いただけます。



昨年の総追悼法要のお荘厳



## 【ご報告】父の三回忌法要と母の近況



一昨年に往生した父であり安楽寺前住職の三回忌法要を、家族と甥・姪が集まりお勤めしました。母は法要の始まる前に遺影の前で手を合わせ、自室に戻りました。

前号で母が穏やかに過ごしている様子をご報告しましたが、その後7月末に帯状疱疹を発症し、一時的に呼吸困難にもなったため緊急入院しました。とても心配しましたが、おかげさまで2週間後には無事退院して自宅に戻ることができ、今では容態が安定しています。ただ体力は衰えたようで、ほとんどの時間をベッドの上で過ごしています。

### 《季節の思い出》



母が入院していた東京都済生会中央病院の談話室からは東京タワーがよく見えました(8月)



秋らしい雲(うろこ雲?)は雨の前兆だそうです(10月)



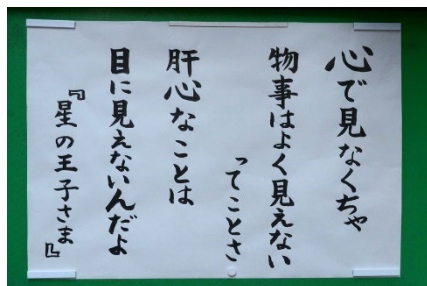
芝2丁目(芝新堀町会)の盆踊り会場は今年も大勢の人で賑わっていました(9月)



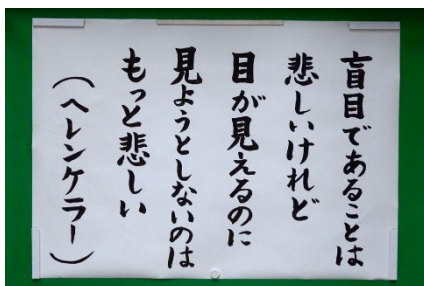
お彼岸期間を過ぎてから彼岸花が咲きました(10月)

## 月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

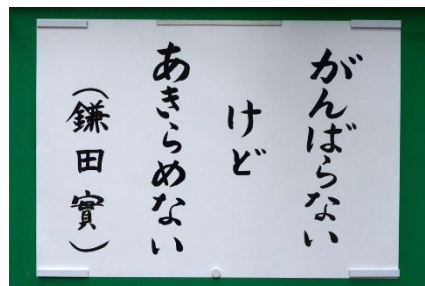
お寺の入り口の伝道掲示板に、その時々を掲げています。



2024 年 8 月



2024 年 9 月



2024 年 10 月

## 2024(令和 6)年の 安楽寺報恩講 について

安楽寺では毎年 11 月 10 日に「報恩講」をお勤めしています。

今年も **親鸞聖人御誕生 850 年 慶讃法要** を併修いたします。  
今年も **立教開宗 800 年 慶讃法要**

50 年に一度のご勝縁となる慶讃法要がご本山（西本願寺）と築地本願寺でお勤めされました。この度、安楽寺でも報恩講と併せて賑々しくお勤めすることとなりました。今年の日曜日に当たりますので、多くのおみなさまにご参拝いただければと思います。

日 時： 11 月 10 日 (日) 14 時～15 時 45 分頃

お勤め： 正信偈 ごほんでん ※新制御本典作法（第一種）

ご法話： 白川憲仁 氏（世田谷組 正法寺）

※お齋(お食事)はありません、ご了承ください。

正信偈は今回の慶讃法要のために新しく制定された新制御本典作法でお勤めいたします。テンポよく覚えやすい節（メロディ）ですので是非一緒にお勤めしましょう。法要開始前に簡単にご説明しますので 13 時 45 分までに本堂にお座りください。

なお、新制御本典作法（第一種）については西本願寺のホームページにお手本の音源があります。よろしければ事前にご確認ください。



「定例法話会」の今後の予定（毎月第 3 日曜日 午後 2 時～）

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。どなたでもご参加ください。

10 月 20 日(日) 11 月 17 日(日) 12 月 15 日(日)